

HOSPITALITY | PUBLIC SPACE

ロイヤルパークホテル ザ 汐留

東京都 港区



©ROYAL PARK HOTEL THE SHIODOME, TOKYO

採用カーペット：東リ株式会社 特注ロールカーペット

## 原着ナイロンが 実現させた 10年先も愛される デザイン

→ ロイヤルパークホテル ザ 汐留は、東京の湾岸エリアに位置し、ビジネスマンだけでなく、世界中から訪れる観光客に利用されるシティーホテルです。10周年を迎え、ホテルのリブランドを踏まえた改修が行われました。多彩な企業とのコラボレーションルーム、NYのマンハッタンから着想を得た空間構成、街ともてなすというストーリー性を持たせた大胆なカーペットデザインなど、ユーザー満足度をより高める仕掛けをふんだんに盛り込んだ魅力あるホテルに生まれ変わりました。

antron. 

## ケーススタディー： ロイヤルパークホテル ザ 汐留

### スタイリッシュな演出

オープンから10年の歳月を経て、グループホテル内でのリブランドによるコンセプトの刷新や大切にしなければいけない変わらないモットーのもと、成長を遂げてきたロイヤルパークホテル ザ 汐留。今回の改修にあたっては、時代の変化に合わせて、ホテル自体をより洗練されたデザイン性の高い空間へ改修し、新たな提供価値を創出することが求められたと内装デザインを手がけた三宅正芳氏は語ります。例えば、新たなホテルライフを提案すべく、著名なアーティストや、洗練されたブランドとのタイアップにより一つ一つ異なるコンセプトルームを企画して、宿泊客が自分に合ったお部屋で滞在を満喫できるようにするなど、これまでにない喜びを、空間デザインを通じて提供できるように追求しています。中でも、意欲的な挑戦を試みたのがカーペットデザインです。廊下や客室に敷設されたカーペットは、一見、格子柄やランダムな色彩が広がっているように見えますが、少し目を凝らして見ると、広がる雲間から見える東京タワーやベイブリッジとなって絵画的に現れてきます。これは、特許出願中の新技術によるもので、カーペット織機の織り込みサイズに合せて写真画像を解析してピクセルデータ化する手法でデザインされています。低コストかつ短納期で高品質なオリジナルデザインを実現させたものです。手では描き起こせない自然のテクスチャーや、ハンドタフトで表現するような緻密な絵柄でも、このシステムなら量産体制の中でスムーズに仕上げることができ、表現の自由度が格段に上がったと三宅氏は言います。「こうしたデザインは、エルメスのスカーフから着想を得ました。スカーフには、動植物などはっきりとした大胆な柄が生き生きと描かれているものが多くありますが、身に付けると柄よりも色の印象が強く残ります。今回のカーペット織柄も直接的で分かりやすい題材ですが、デザイン処理をして織り込むことで表現にふくらみを持たせています。廊下をよく見ると東京タワーが浮かび上がって見え、客室に入ると窓から本物が見えるという演出です」。

### 10年先を考えた素材選び

本リニューアルでは、これまでの10年間の実績を踏まえ、これから先10年において何を残し、何を改修するか精査したと言います。「カーペットについては、10年もつような図案、耐久性、汚れが目立ちにくい図柄を考えた結果、多彩な絵柄を描き出すことを思い着きました。いろんな素材を吟味した中で、費用対効果、量産性、短期間でも生産効率の高



採用カーペット：東リ株式会社 特注ロールカーペット

いものということで、原着ナイロンを選択しました。中でも、アントロン®ルーミナ™が原着糸としては1番優れていると認識しています」と三宅氏は語っています。三宅氏はかつて米国滞在中に、米国インビスタ社が主催した4日間にわたるフロリダ研修でナイロン素材のポテンシャルを実感したと言います。「ヨーロッパ赴任時代はウール混合カーペットが最良だと思っていましたが、条件次第でナイロンがそれに取って代わる素材であることを研修で知りました。帰国後は、多くの担当案件でアントロン®を活用しています」。アントロン®ルーミナ™原着ナイロン6,6は、紡糸の前工程でポリマーに着色するため、とりわけ特注カーペット生産においては染色工程を大幅に短縮でき、豊富なカラーラインから好みの色彩を擦り合わせれば色彩表現の可能性は無限に広がります。さらに、ホテルのような頻りに清掃する空間での褪色も心配ありません。「今回のリブランドはイメージカラーにも変更があり、これまでの赤・銀のほかに黒・金を加えられました。そこで、アントロン®ルーミナ™の金と銀の光沢系を脇役に用いて、カーペットの表情にも奥行きが出るようにしています」「クライアントから、カーペットについて、宿泊客から評判もよく、低予算ながらいいものができたと言ってもらえました。制約の多い中でもいかにふり幅を持って、いい空間を作るか挑戦している僕にとって、とてもありがたい言葉です」(三宅氏)。

『費用対効果、量産性、短期間でも生産効率の高いものということで、原着ナイロンを選択しました。中でも、アントロン®ルーミナ™が原着糸としては1番優れていると認識しています。』

株式会社イリア インテリアデザイン部  
シニアチーフデザイナー 三宅 正芳 氏



### 株式会社イリア インテリアデザイン部 シニアチーフデザイナー 三宅正芳 氏

施設名：ロイヤルパークホテル ザ 汐留  
採用カーペット：東リ株式会社 特注ロールカーペット  
(アントロン®ルーミナ™原着ナイロン)



→ アントロン®ルーミナ™原着ナイロン6,6は、耐荷重性、耐磨耗性、静的圧力に対する弾性回復力、耐熱性を備えた高機能カーペットファイバーです。また、革新的な四角中空断面形状が、ほこりや汚れの堆積を最小限に抑えクリーニングを容易にします。